

「今後の大戸川治水に関する勉強会(第1回)」に対していただいたご意見・ご質問

No	ご意見・ご質問	滋賀県の回答
1	治水がダムによってできるのかどうか、もう少し勉強してみないとわかりません。	勉強会では、大戸川ダムの効果や影響について勉強していきたいと考えております。 今後もご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。
2	流域治水を考えていく上で20は、必要な図だと思いますが、大戸川ダムのことを考えると、大戸川ダムの集水域のことが示されていないのは納得できません。S28洪水被害は現甲賀市域内でも大きかったのではないですか。県民の生命・財産を守るという大目標で。今日は天ヶ瀬ダムの再開発についての説明は中川顧問のお話で大方ふれられたのですが... 雨がどのように降るか、自然相手に想定してダムの是非・規模を考えていくのは大変なことだと思います。公開で会議をされるのががんばって聴きによせてもらいます。	大戸川ダムの上流域についても、検討してまいりたいと存じます。 今後もご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。
3	勉強させていただき有難うございました。 中川先生のお話 いいお話なのにせつかくのお話が会場が悪いのかよくわからない部分があり残念でした。 また、質問形式でお願いいたします。	申し訳ございませんでした。議事概要を掲載させていただきましたので、そちらをご確認くださいようお願いいたします。 今後もご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。
4	補聴器の不備でほとんど聞き取れなくてざんねんでした。自分も改良しますが、何か改良できる方法があれば宜しく。	マイクのハウリング等で聞き取りづらく、申し訳ございませんでした。今後の勉強会では改善してまいります。 今後もご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。
5	大戸川ダム本体工事の実施時期の勉強会が目的だが計画から50年経過している。毎年災害が起きているので早急の実施してください。	現在、大戸川の河川整備を進めており、引き続きその進捗に全力を投入してまいります。 その次の段階として、治水安全度を向上させるためには、国の河川整備計画では大戸川ダムが位置付けられておりますが、本体工事の実施時期は国が検討されるものと承知しております。 県としましては、勉強会の成果も踏まえて、国や下流府県に丁寧に説明してまいりたいと存じます。 今後もご意見をいただきますよう、よろしくお願いいたします。